

活動成果報告書

令和3年度（第25回）「チヨダ地域保健推進賞」

活動テーマ 自死遺族支援 ～しまね分かち合いの会・虹「自死遺族の想いを伝えるパネル展」～	
グループ名称・氏名(グループの場合は代表者名) 出雲市 健康福祉部 健康増進課 代表者：阿部 美幸	
勤務先：出雲市役所 所 属：健康福祉部 健康増進課 所在地：〒693-8530 島根県出雲市今市町70 TEL：0853-21-6976 FAX：0853-21-6965	

◇活動方針

島根県の自殺死亡率は全国の自殺死亡率と比較すると高い数値で推移している。出雲市においても自殺死亡率は全国と比較して高い数値で推移していたこともあり、自死対策の取り組みを進めてきた経過がある。出雲市の自死者数は平成18年（2006）には60人であったが、平成28年（2016）は20人に減少している。しかし、依然として毎年かけがえのない命が自死により失われており、自死対策は市を挙げて取り組むべき喫緊の課題である。平成31年に「出雲市自死対策総合計画」を策定し、「誰も自死に追い込まれることのない出雲市」をめざして、関係機関・団体と連携し、取組を推進している。

◇活動内容とその成果

「活動内容」

自死対策の取組の中に自死遺族自助グループしまね分かち合いの会・虹との協働した活動がある。

しまね分かち合いの会・虹では、島根県各地で自死遺族同士が悲しみや苦しみを分かち合う集いの場をもち、「大切な家族を自死で失った悲しみ・苦しみを誰にもしてほしくない。大切な命について考える機会にしてほしい。」と毎年9月10日～9月16日の自死予防週間や3月の自死対策強化月間等に合わせて「自死遺族の想いを伝えるパネル展」を開催している。

出雲市では市役所や図書館を会場としてパネル展を開催してきた。また、広報紙「広報いずも」やホームページ等の媒体を使って啓発をするとともに、パネル展の周知を行っている。

活動成果報告書

9月の自死予防週間にあわせて出雲市役所庁舎内1階ロビーでパネル展を開催した際の様子。



3月の自死対策強化月間にあわせて出雲市立ひかわ図書館でパネル展を開催した際の様子。



島根県各地で開催されたパネル展では親子連れや生徒の姿もあった。



活動成果報告書

「活動成果」

- ・日本では自死については隠すべき死といった誤った認識がされがちである。出雲市ではパネル展を開催し自死について語ることで命の大切さを伝え、自身や他者の命を大切にすることを心をはぐくむことにより、自死予防啓発活動へとつながっている。
- ・島根県各地で開催されたパネル展では多く幅広い年代の市民が来場された。中には中学生の来場もあり、アンケート結果では、「自分自身の命を大切にしたい」などの反響があり、若い世代にも命の大切さについて考えてもらえる機会となった。
- ・しまね分かち合いの会・虹の活動は、島根県や出雲市に留まらず、他県からの問い合わせもあり、全国へ波及している。

「今後の計画」

令和4年3月の自死対策強化月間に合わせて自死遺族の想いを伝えるパネル展を開催予定。

令和4年3月15日（火）～3月21日（月）海辺の多伎図書館

出雲市では広報紙「広報いずも」やホームページ、LINE等で市民にパネル展の周知を行うこととしている。

今後も自死遺族の想いを伝えるパネル展が継続できるよう、パネルのリニューアル及び新設、周知等の支援を行う。